

安全・安心都市宣言に関する決議

安全で、安心して暮らせることが市民生活の基本であり、平穏な市民生活を送ることは市民共通の願いである。しかし、今日の社会は暴力により市民の安全・安心が脅かされている。

ここに我々は、平穏な日常生活と安全を確保するため法を遵守し、市民総ぐるみで全ての暴力を排除していかなければならない。

よって、武雄市議会は、関係機関と連携し、全市民とともに安全・安心の都市づくりを宣言する。

以上、決議する。

平成19年12月3日

武雄市議会

去る11月8日、市内の病院において、拳銃により入院患者が殺害されるとい痛ましい事件が発生しました。このことは、安心で平穏な生活を送りたいという市民の願いを踏みにじるもので、断じて許すことはできません。

12月定例会初日に被害者宮元様の「冥福をお祈り申し上げ、このような凶悪事件の再発防止のため、射殺事件の真相解明と銃器犯罪の根絶を求める意見書を可決し、内閣総理大臣をはじめ関係者に送付。また、左記の安全・安心都市宣言に関する決議を行いました。



クスノキは市内の各地に植生し、中でも「川古の大楠」は国の天然記念物の指定を受け、樹齢は3千年以上と推定されています。また、「武雄の大楠」と「塚崎の大楠」は、市の天然記念物に指定されております。なお、合併記念樹として武雄温泉駅南口にもクスノキが植樹され親しまれています。

豊かな自然環境に恵まれた武雄市のシンボルとして、新市のイメージにふさわしく親しみやすい「市の花・市の木」を市民の皆様へ募集しました。その結果を受け、緑花整備審議会において審議され、その答申を基に、12月3日に「市の花・ツツジ」「市の木・クスノキ」を制定しました。

本市では、今後、花と緑に溢れたまちづくりを推進していくため、「市の花」「市の木」を広め、「都市緑化月間」活動のほか植栽事業などに努めます。

問合せ先
まちづくり部 都市計画課
電話 (23)94188



ツツジは多彩な花色で庭を彩る春の代表的な花木であり、「万葉集」にも数首詠まれています。常緑性と落葉性に大別され、園芸品種も多く年間を通して楽しめます。

市内の公共施設や公園などに植栽され、特に、御船山、桜山のツツジが古くから有名であり、行楽期は観光スポットになっています。

「市の花」
ツツジ
「市の木」
クスノキに決定！